

【令和4年度実施計画事業】 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金
 (通常分、原価価格・物価高騰対応分、重点支援地方交付金) 実施状況及び効果検証

No	事業の名称	事業の概要	事業 始期	事業 終期	総事業費	(単位:千円)		実施状況	効果
						うち交付金額			
1	感染症予防物資を含む南海トラフ地震対策的備蓄整備事業	近年の度重なる集中豪雨、台風被害の発生や、南海トラフ地震の発生に備え、県・市町村・県民が役割分担して生活関連物資の備蓄を進める。 また、県・市町村相互応援連絡協議会での検討を踏まえ、新型コロナウイルス感染症対策として、避難所における感染症対策資材についても整備を行う。	R4.4.1	R5.3.31	14,687	14,687		・感染症対策資材であるパーテーション(間仕切り4部屋セット)240セットの購入 ・各種備蓄品を保管するラック、パレット等の資機材の購入	避難所が必要となる感染症予防物資及び保管に必要な資機材を購入することで、災害時における感染症対策及び迅速な備蓄品の供給を促進した。
2	新型コロナウイルス感染症自宅療養者避難事業	新型コロナウイルス感染症自宅療養者の災害時における避難先確保を図るため、専用一時避難所(9か所)の開設、運営経費及び自宅療養者移送に係るバス借上を実施する。	R4.4.1	R5.3.31	13,676	13,676		・感染症自宅療養者専用一時避難所を4か所追加開設するため、県有施設の一部を改修等を行った。 ・R4.9.19台風第14号による自宅療養者の避難に備え、県民局等で借上げバスを待機させた。	専用待避所を設置等を行うことで、自宅療養者が災害時に躊躇なく、適切な避難行動をとることに寄与するとともに、自宅療養者における感染症対策及び迅速な備蓄品の供給を促進した。
3	新型コロナウイルス感染症関連広報・情報発信事業	新型コロナウイルスに関する必要な情報を適時的に県民にお知らせし、感染拡大防止に万全を期する。また、県ホームページに掲載している新型コロナウイルスに関する情報を厳選し、より容易に必要な情報へ導く情報サイトを作成する。さらに、コロナ禍における本県のイメージアップのため、首都圏をターゲットに情報発信を実施する。	R4.5.31	R5.3.31	8,132	8,132		・WEB動画の発信:5本 ・テレビとWEBの連動:5本	各種広報媒体を活用し、多くの県民へ新型コロナウイルスに関する情報を効果的に情報発信できた。
4	私立学校ICT環境整備事業	新型コロナウイルス感染症の影響による私立学校の臨時休業等に備え、ICTを用いた遠隔授業等の実施により生徒の学習環境を確保する。	R4.9.29	R5.3.31	21,435	21,435		無線LANアクセスポイント設置・プロジェクト等購入:4法人4校(高等学校・中等10教育学校)	遠隔授業等の実施に必要な環境を整備することで、生徒の学習環境の確保に寄与した。
5	燃料費の高騰に伴う電気料金補助事業(R4通常分)	コロナ禍における燃料費の高騰に伴い光熱費が増加した私立学校に対して補助を行うことで、私立学校設置者の負担軽減を図る。	R4.4.1	R5.3.31	89,024	89,024		増加した電気料金を補助:57法人79校(幼稚園、小学校、中学校、高等学校、中等10教育学校、専修学校、各種学校)	燃料費の高騰に伴い負担が増加した電気料金の一部を補助することで、私立学校設置者の負担を軽減した。
6	物価高騰に伴う給食費補助事業	コロナ禍において食料費が高騰している私立学校等における学校給食費への支援を行い、保護者の学校給食等に係る負担軽減を図る。	R4.11.29	R5.3.31	648	648		増加した給食費を補助:4法人5校(幼稚園、小学校、中学校)	物価の高騰に伴い負担が増加した給食費の一部を補助することで、保護者の学校給食に係る負担を軽減した。
7	市町村DX推進支援事業	市町村のDXの推進の取組を支援するための人材派遣や、成果を横展開するための取組を推進し、コロナ禍における行政サービスや業務効率の維持・向上を図る。	R4.8.15	R5.3.31	19,046	19,046		・支援対象市町村:19市町村 ・支援対象市町村への専門家の派遣を3回以上実施	市町村のDXの推進の取組を支援するための人材派遣や、成果を横展開するための取組を推進することで、業務効率の維持・向上に寄与した。
8	マイナンバーカード取得促進事業	新型コロナウイルス感染症防止のため、各種行政サービスのオンライン化を進める上で、デジタル社会の基盤となるマイナンバーカードの普及促進を図る。	R4.7.27	R5.1.31	21,331	21,331		出張申請サポートの実施回数:80回	マイナンバーカードの普及、促進を図ることに伴い、行政サービスのオンライン化が進み、感染拡大防止に寄与した。
9	デジタル田園都市国家構想推進交付金	新型コロナウイルス感染症防止のため、窓口での対応時間を削減するため、県民からの簡単な問合せに24時間365日対応するAIチャットボットを導入する。	R4.8.22	R5.3.31	2,090	836		AIチャットボットへのアクセス数:6,473件	県民からの簡単な問合せに24時間365日対応するAIチャットボットを導入したことにより、窓口での対応業務が軽減し、感染拡大防止に寄与した。
10	新型コロナウイルス関連地域応援プロジェクト事業費	地域の実情を最も把握している県民局長が、地域に応じた対策を迅速かつ柔軟に実施することで、地域のニーズに即したきめやかな支援につなげる。 (1)地域経済の維持・回復 (2)観光需要の回復・誘客 (3)農林水産業の復興 (4)新型コロナウイルスの感染防止 (5)新しい生活様式の定着促進 (6)イベント開催などによる地域の活性化	R4.4.1	R5.3.31	58,116	58,116		(主な事業) (1)備前県民局管内日帰りバスツアー助成事業(備前県民局) ・助成台数:142台 ・ツアー参加人数:3,749人 (2)備中流し:産業による地域おこし支援事業(備中県民局) ・東京ギフト・ショー秋2022出展 商談件数50件(商談成立40件) ・岡山メタバース博 商談成立1事業者 来場者数1,666人 (3)新型コロナウイルス感染症からの回復支援事業(美作県民局) ・関西向け番組(サンテレビ)年3回 ①夏 世帯視聴率:0.42% ②秋 世帯視聴率:0.56% ③春 世帯視聴率:0.42%	日帰りバスツアー助成や新型コロナウイルス感染症からの回復支援事業などを実施することで、広域での誘客促進やアフターコロナに向けた本県の認知度向上につながった。
11	岡山移住・定住促進パワーアップ事業	新型コロナウイルス感染症を契機とした、都市部から地方への関心の高まりを捉えるため、新たな生活様式にあった情報発信や相談体制の整備を行うと同時に、アフター/ウィズコロナを見据えた変入環境の整備等を行う。	R4.4.1	R5.3.31	14,290	14,290		・インターネット広告等の配信、閲覧者等の定量分析報告 ・3自治体でのワーケーションモニターツアー実施を支援 ・3地域で2地域居住体験モニターを実施	・デジタルマーケティング実績 ①移住イベントページ及び相談ページのコンバージョン数:116% ②移住イベント参加者数:210% ③移住相談件数:184件 ・ワーケーションでは、プラン達成に向けた素材のブラッシュアップと認知度向上を図ることができた。 ・2地域居住は、受け入れ態勢整備に向けた地域独自の取組につなげることができた。
12	岡山県パーソントリップ調査事業	コロナに端を発する県民の公共交通機関離れに対処するため、県民の移動状況や公共交通に関する意向を把握する調査を実施し、県民の移動ニーズと現在の交通体系のミスマッチを洗い出し、県内の公共交通に関する課題を整理する。	R4.7.19	R5.3.31	36,432	36,432		回収票数:27,395人分	県内全域の人の移動状況を把握できた。
13	航空ネットワーク維持・拡充事業	運休が続く岡山県太田空港の国際4路線について、感染拡大の収束後、早期に再開させ、安定的な運航を実現させるため、航空会社等と連携した路線のPRや集客支援に取り組む。	R4.12.28	R5.3.27	12,654	5,000		補助件数:1者	航空会社等と連携した路線のPRや集客支援に取り組むことで、国際線の安定的な運航に寄与した。
14	地域公共交通事業者運行継続支援事業	長引くコロナ禍において厳しい経営環境が続く。原価価格等の高騰により影響を受けている地域公共交通事業者の事業継続等に係る費用の一部を支援する。	R4.6.24	R4.12.15	816,824	816,824		補助件数:205者	新型コロナウイルス感染症の影響により厳しい経営環境にある地域公共交通事業者への支援により、生活交通の維持・確保に寄与した。

No	事業の名称	事業の概要	事業 始期	事業 終期	総事業費 (単位:千円)	うち交付金額	実施状況	効果
15	国際線ターミナル機能維持支援事業	コロナ禍における国際線運休の長期化及び原油価格等の高騰により経営に深刻な悪影響が生じている空港ターミナルビルについて、運航再開に支障を来さないよう、保守管理等の経費を助成する。	R4.6.21	R5.3.30	10,728	10,728	補助件数：1者	国際線ターミナルの機能を維持することで、国際線の運航再開に寄与した。
16	避難民住居支援事業	コロナ禍における原油価格・物価高騰等の影響のもと直ちに就職し自ら生計を立てることは困難と考えられるウクライナ避難民への住居面での支援として、県営住宅の居住環境整備、民間賃貸住宅入居に係る支援を行う。	R4.6.21	R5.3.31	398	398	県営住宅居住環境整備（冷蔵庫、エアコン、洗濯機等の設置） ・家電等設置戸数：11戸	避難先住居として、家電等を設置した県営住宅を準備することにより、避難民の住居確保に寄与した。
17	避難民生活支援事業	コロナ禍における原油価格・物価高騰等の影響のもと直ちに就職し自ら生計を立てることは困難と考えられるウクライナ避難民への生活面での支援として、通信手段や相談体制の整備を行う。	R4.6.21	R5.3.31	756	504	①通信環境整備（モバイルルータ貸与、通信料） ・対象世帯数：4世帯 ②自動翻訳機貸与 ・対象世帯数：1世帯	モバイルルータなどの貸与を通じ、避難民の方の生活面での支援につながった。
18	自然公園リファイン・観光客アトラクト事業	コロナ禍において密を避けて利用しやすい自然公園の魅力を活発的にPRするよう、観光客受入に関わる人材を育成し、地域経済の活性化を図る。	R4.4.28	R5.3.17	1,370	1,370	人材育成研修会開催：3回	大山崎国立公園（蘇山地域）で活躍するガイド等を対象に、ガイドスキルの向上、読者のための発信等に関する研修を実施し、人材育成に寄与した。
19	Cheer up!Sports事業	コロナにより観客数が減少した県内を拠点に活躍しているトップクラブチームに対して、県民招待チケットの発行経費及び試合前教室の運営費を支援する。	R4.6.21	R5.3.31	26,874	26,874	・県民招待人数：延べ7,700人 ・試合前教室参加者数：延べ493人	スポーツ施設の利用制限やイベントの自粛要請により停滞していたスポーツ分野を盛り上げ、県民が再びスポーツ観戦やスポーツ活動を楽しむ機会を提供することができた。
20	感染症予防事業費等（感染症診査協議会）	感染症法第24条第5項の既定に基づく、感染症患者の入院勧告及び入院期間の延長等を審議するために県に設置する感染症診査協議会を開催する。	R4.4.1	R5.3.31	4,469	4,469	感染症審査協議会開催状況 ・備前局管内：140回 ・備中局管内：75回 ・美作局管内：147回	学識者の構成員による診査協議会において審議し、適切な入院勧告および入院期間の延長に寄与した。
21	新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化交付金（人材育成）	コロナ禍において自殺の危険性が高い人の早期発見、早期対応を図るため、悩みのサイン気づき相談活動を行い、必要に応じて専門家につなぐ等のできる人材を育成し、自殺予防を図る。	R4.4.1	R5.3.31	3,300	824	・新規電話相談員養成数：8名 ・公開講座実施回数：2回	自殺予防のための相談体制の充実に寄与した。
22	児童福祉事業対策費等補助金（児童養護施設等感染防止対策事業）	児童養護施設等が適切な感染防止対策を行い業務を継続的に実施していくことができるよう、感染防止のための食材購入、看護師派遣委託、個室化に要する改修に必要な経費の支援を行う。	R4.4.1	R5.5.31	13,047	6,524	支援施設数：18施設	物的、人的両面から感染防止に寄与し、業務を継続的に実施することができた。
23	児童福祉事業対策費等補助金（女性相談所一時保護所等感染防止対策事業）	新型コロナウイルスの感染が拡大している状況に鑑み、女性相談所一時保護所等における衛生用品の環境整備を行う。	R4.4.1	R5.3.31	354	177	PCR検査実施件数：47件	PCR検査を実施することで、感染防止に努めることができた。
24	母子保健衛生費補助金	新型コロナウイルス流行下での妊婦の分娩前ウイルス検査や感染した妊産婦への寄り添い支援を行う。	R4.4.1	R5.3.31	1,360	680	分娩前ウイルス検査件数：68件	妊婦が希望した場合にPCR検査を受けられる体制の整備及び検査費用の経済的負担の軽減に寄与した。
25	子育て支援対策臨時特例交付金	不妊に悩む夫婦に対して、コロナ禍においても、不妊治療を経済的に断念せずに行えるよう、不妊治療に対する支援を行う。	R4.4.1	R5.4.14	49,716	24,859	・助成件数：223件 ・助成額：49,715,993円	不妊に悩む夫婦に対し、助成を行うことにより不妊治療に対する経済的負担の軽減に寄与した。
26	感染防止啓発事業	感染拡大防止を図るため、県民等に対して感染防止対策の徹底を啓発・周知する。	R4.4.1	R5.3.31	7,603	7,603	・WEB広告：R5.1.18～31 ・岡山駅東西連絡路デジタルサイネージ：R5.1.16～R5.2.5 ・倉敷駅デジタルサイネージ：R5.1.16～31 ・新聞広告掲載：R5.12.27、30	感染拡大期に新聞やSNS等で広く県民に注意喚起を行うことで、感染拡大防止や医療ひっ迫軽減に寄与した。
27	飲食店感染防止対策第三者認証事業	飲食店における感染防止対策の徹底強化を図るための第三者認証制度を実施する。	R4.4.1	R5.3.31	75,144	75,144	認証件数：186件	・本県の認証基準を全て満たした飲食店等を県が認証することにより、飲食店等における感染防止対策の徹底と感染拡大防止、利用者の感染防止対策への理解と意識醸成に寄与した。
28	感染拡大防止のための人流調査業務	人流データの調査・分析を行い、感染拡大防止に寄与する。	R4.4.1	R5.3.31	7,920	7,920	岡山市及び倉敷市における20箇所、AM10:00～PM15:00、PM18:00～PM20:00、PM22:00の5区分で、人流を計測	新型コロナウイルス感染症の感染拡大と人流は密接に関連しているため、提供された人流データから感染拡大の傾向、今後の対策等を分析し、県民に対して適切に注意喚起を行うことができた。
29	PCR検査費用公費負担制度等	新型コロナウイルスの感染拡大に対応するため、発症後において実施されるPCR検査等の検査費を公費で負担し、また、自宅療養者等が療養期間中に受けたコロナ治療に係る医療費についても公費で負担する。これらの医療費の公費請求は、診療報酬として県に請求されるため、県は審査支払機関（国民健康保険団体連合会及び社会保険診療報酬支払基金）に対して、診療報酬の審査支払事務を委託する。	R4.4.1	R5.3.31	55,125	55,125	審査支払機関における審査支払件数：751,283件	感染拡大期においても、医療機関に対して、新型コロナウイルス患者に係る診療報酬の審査支払を迅速かつ適正に行うことができた。
30	新型コロナウイルス感染症クラスター対策支援事業（R3通常分）	医療機関又は福祉施設等においてクラスターが発生した場合などに派遣する医療提供チーム等の編成に協力した医療機関に対して派遣実績に基づき、財政支援等を行う。	R4.4.1	R5.3.31	12,000	12,000	・R4岡山県クラスター対策班派遣：延べ155 ・財政支援医療機関数：14医療機関	施設等での感染管理支援や予防研修、感染防止対策の周知等を行うことにより、更なる感染拡大の抑制に寄与した。
31	新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化交付金（職域等に対する自殺予防支援、コロナ禍の自殺予防研修ネットワーク事業）	コロナ禍において、全国的に自殺者が増加傾向であるとともに、全国などで中小企業の経営環境は悪化していることから、研修・支援事業を実施し、自殺相談体制の強化を図る。	R4.4.1	R5.3.31	1,267	318	研修会・相談会実施回数：22回	職域における自殺対策に寄与した。

No	事業の名称	事業の概要	事業 始期	事業 終期	総事業費 (単位:千円)		実施状況	効果
						うち交付金額		
32	新型コロナウイルス感染症拡大対策事業	新型コロナウイルス感染症対策を実施するため、令和3年度に設置された新型コロナウイルス感染症対策室の運営を行うとともに、医療体制の確保及び感染拡大防止対策に対応した、有識者意見交換会を行う。 また、医療機能の確保のため、岡山県クラスター対策班の現地医療提供チームを編成・派遣しているところであるが、オンコールの対応も合わせて実施する。	R4.4.1	R5.3.31	30,249	30,249	・本部会議 : 19回 ・有識者懇談会 : 2回 ・研修会 : 2回	対策本部会議の開催や感染症に関する意見交換会、研修等を通じて、県民への感染拡大防止対策の意識向上に寄与したほか、新型コロナウイルスに対する医療提供体制を確保することができた。
33	子ども・子育て支援交付金(地域子ども・子育て支援事業感染症拡大防止対策支援事業)	地域子ども・子育て支援事業において、感染症対策を徹底しつつ、事業を継続していくため、衛生用品等の購入支援を行う。	R4.4.1	R5.5.31	78,059	78,059	支援市町村数: 15	放課後児童クラブや子育て支援拠点などの地域子ども・子育て支援事業における感染防止対策に寄与した。
34	保育対策総合支援事業費補助金(認可外保育施設の新型コロナウイルス感染症拡大防止対策事業)	認可外保育施設の事業継続に必要なかき増し経費やマスク等の衛生用品や備品購入費に対して支援を行う。	R4.4.1	R5.4.28	6,084	3,042	支援施設数: 18	認可外保育施設における感染防止対策に寄与した。
35	子ども・子育て支援交付金(放課後児童クラブ等におけるICT化推進事業)	放課後児童クラブ等において、ポストコロナに向けたデジタル社会の実現を図るため、業務のICT化を推進する事業に対して支援する。	R4.4.1	R5.5.31	1,016	1,016	支援市町村数: 3	業務の効率化、事業者の負担軽減等に寄与した。
36	原油価格高騰対策補助金	物価統制令により料金の上限が定められておりコロナ禍における原油価格高騰による経費の増加を料金が軽減できない一般公衆浴場に対し、緊急対策として助成を実施する。	R4.6.21	R5.3.31	600	600	補助件数: 3件	一般公衆浴場の経営の安定・営業の継続に寄与した。
37	コンベックス岡山 トイレ設備改修事業	設備の老朽化によって不具合が生じているコンベックス岡山のトイレについて、便器の洋式化・床の乾式化等の改修を行い、新型コロナウイルス感染症を始め、感染症の原因となるウイルス等の飛散防止、及び衛生状態の改善により感染症リスクの低減を図る。	R4.4.1	R5.2.21	81,081	81,081	・便器改修・床の乾式化: 2箇所 ・洋式化・床の乾式化: 4箇所	便器の洋式化や床の乾式化によって、ウイルス等の飛散防止と衛生環境が向上し感染症対策に寄与した。
38	岡山セラミックスセンター空調設備改修	老朽化によって不具合が生じている岡山セラミックスセンターの空調設備の改修を行い、温度調節・換気機能の改善による感染症リスクの低減を図る。	R4.4.11	R5.3.3	11,517	11,517	空調設備更新(空調機器7台)(本館棟1階組成解析室、更衣室等、2階研究室等)	老朽化により故障が多かった空調設備の全面的な更新により、温度調節及び換気機能が改善し、感染症リスクが低減した。
39	岡山市サテパークインキュベーションセンター空調機器更新	老朽化によって不具合が生じている岡山市サテパークインキュベーションセンターの空調設備の改修を行い、温度調節・換気機能の改善による感染症リスクの低減を図る。	R4.5.20	R5.3.16	163,416	163,416	空調設備更新(空調機器11台)(エントランス棟、研究室棟)	老朽化により故障が多かった空調設備の全面的な更新により、温度調節及び換気機能が改善し、感染症リスクが低減した。
40	おかやま県産品販路拡大加速化事業	新型コロナウイルスにより落ち込んだ県産品の消費を喚起しながら、国内外の新たな市場への参入を進めるため、百貨店等において県産品フェアを開催し、販売を促進するとともに、商談会の開催、展示会への出席、新商品の開発支援により、事業者の商売構築スキルの向上を図りながら、マーケットインの視点による効果的なものづくりを支援する。	R4.4.1	R5.3.31	35,584	35,584	(1)商品開発支援 ・フェア参加事業者数: 10社 ・販売商品数: 77点 ・百貨店催事 ・催事開催: 10店舗 ・催事出展事業者数: 123者(延べ数) ・販売商品数: 322点(延べ数)	(1)商品開発支援 セレクトショップの持つ商品開発力、情報発信力を生かし、新たに62商品を開発するとともに、新商品の店舗及びオンラインショップでのフェアを通じて県産品の認知度向上、販売促進を図った。また、開発商品により新たな販路も開拓された。 (2)百貨店催事 首都圏等において県産品の認知度向上に寄与するとともに、高質系スーパー等において定番導入されるなど、新たな販路も開拓された。
41	自動車関連企業支援事業	本県の基幹産業である自動車産業の関連企業に対して、新技術・新製品開発、販路拡大、異業種への展開を支援し、新型コロナウイルス感染症の影響による経営難からの回復を促すと同時に、更なる地域経済の発展に繋げる。	R4.4.1	R5.3.31	29,320	29,320	(1)販路拡大支援 ・展示会出展支援: 12社 ・商談マッチング支援: 8社 (2)開発人材育成支援参加: 8名 (3)異業種展開支援 ・セミナー参加: 34名 ・ワークショップ参加: 4社 ・専門家派遣: 1社 ・展示会出展支援: 3社	展示会への出展支援により、企業の販路拡大に寄与した。また、開発人材の育成、異業種展開の取組支援により、企業の異業種への展開や新製品・技術の開発促進に寄与した。
42	自動車関連企業企業間連携支援事業	自動車関連企業の異業種展開や共同研究開発に繋がるよう企業間の連携促進を図るために実施する取組に対して負担金を交付し、新型コロナウイルス感染症の影響による経営難からの回復を促すと同時に、更なる地域経済の発展に繋げる。	R4.6.13	R5.3.31	17,671	17,671	・岡山県自動車関連企業ネットワーク会議が行う、企業の共同研究を対象とした助成事業(補助率2/3、上限200万円)に対して負担金を交付 ・同会議が助成した企業の共同研究: 9件	複数の企業での共同研究に対して助成を行うことで、企業間連携を推進するとともに、異業種展開や新製品・技術の開発を促進した。
43	中小企業の第4次産業革命対応支援事業(IoT等活用ものづくりトライアル事業)	新型コロナウイルス感染症拡大による中小企業の経営環境の変化等を踏まえ、アフターコロナを見据えた省力化や生産性向上に向けた県内中小企業のIoT等デジタル技術導入について、専門家派遣等による支援を行う。	R4.4.22	R5.3.15	2,267	2,267	・支援企業数: 3社 ・派遣回数: 5~6回/1社 ・協力隊登録企業: 12社	支援対象の各企業の実情に合わせた支援を行い、県内企業のDX化に寄与した。
44	中小企業の第4次産業革命対応支援事業(5G活用チャレンジ!IoT等課題解決モデル創出支援事業)	新しい生活様式に対応したリモートワークや遠隔作業等にも有効な先進通信技術である5Gの実証環境整備等を行うとともに、5Gに関するセミナーの開催等を通じた普及啓発及びデジタル人材育成を図る。	R4.4.1	R5.3.31	4,193	4,193	・5G実証施設運用開始 ・5G活用セミナー参加人数延べ65名	県内企業の5G利活用の推進のための実証施設の運用を開始するとともに、5G活用セミナーを開催し、施設の紹介や、5Gの活用事例を開示した。結果、実証環境の利用1件に集まり、県内企業の5G利活用の推進に寄与した。
45	中小企業の第4次産業革命対応支援事業(10T等導入実践研修等事業)	ポストコロナを見据えた県内中小企業のデジタル技術の活用による省力化や生産性向上の取組を推進するため、経営者向けに研修講座を開催し、デジタル化への理解促進を図る。	R4.4.22	R5.3.15	2,436	2,436	経営者向けにAI・IoT等の最先端ソリューションの活用事例を紹介するセミナーを計6回開催、延べ128名参加	県内企業の経営者層に対し、企業のデジタル化の重要性への理解を促進することで、県内企業のデジタル化に寄与した。
46	岡山デニム魅力発信事業	海外での評価が高まっている反面、新型コロナウイルス感染症の影響により、県内関連企業の生産量や売り上げが落ち込んでいる本県のデニム生地・ジーンズ製品について、多言語での岡山デニムの魅力が伝わる映像の制作と効果的な動画視聴促進手法による岡山デニムの魅力の国内外への発信を行い、岡山デニムの認知度を向上させ、県内関連企業の業績回復を図る。	R4.7.1	R5.3.31	4,642	4,642	・日本語、英語、フランス語による岡山デニムの魅力が伝わる動画の作成 ・日本、パリ、ニューヨークで岡山デニムの動画を配信 (動画視聴回数: 日本語版約1,000回、英語版約150回、フランス語版約460回)	岡山デニムの認知度を向上させ、県内関連企業の業績回復に寄与した。

No	事業の名称	事業の概要	事業 始期	事業 終期	総事業費 (単位：千円)		実施状況	効果
						うち交付金額		
47	ポストコロナ次世代産業研究開発事業	岡山県内の中小企業者が次世代産業分野における新技術又は新製品の研究開発事業を行う場合に必要とする経費の一部を補助することにより、コロナ禍より復興した県内ものづくり企業の次世代産業分野での研究開発への進出を促進する。	R4.4.1	R5.3.17	25,141	25,141	・中小企業と大学等が行う共同研究を対象とした研究開発事業について補助金を交付 ・補助件数：10件（交付総額25,085千円）	県内中小企業の次世代産業分野での研究開発を支援することで、地域経済を支える中小企業の競争力向上や、県内地域産業の活性化に寄与した。
48	実践的オープンイノベーション促進事業	コロナ禍により疲弊した県内企業の成長・発展を支援するため、脱炭素等次世代分野の最新技術・市場動向の情報発信やオープンイノベーションの取組を促進するための技術研究会を開催するとともに、県内企業の脱炭素分野への参入を促進するための理系学生等から脱炭素社会に向けた新製品企画アイデアを募集し、企業に向けたプレゼンの場を提供する。	R4.4.1	R5.3.31	7,860	7,860	・おかやま次世代産業関連技術研究会の開催：計3回、延べ参加者数232名 ・脱炭素社会に向けた新製品・サービスアイデアコンテスト2022：応募件数55件	社外技術等のリソースを活用するオープンイノベーションの手法を活用し、県内企業と大企業・大学等との連携や、県内中小企業の脱炭素分野への参入を促進し、新技術・新製品の研究開発を推進することによって県内企業の成長・発展に寄与した。
49	オンラインによる下請け取引支援	コロナ禍で悪化した企業の業績回復を図るため、広域専門調査員を全国4カ所及び県内に配置し、発注案件の情報収集等を行うとともに県内企業にオンライン商談会等での受注支援を行うことにより、販路拡大を支援する。	R4.4.1	R5.3.22	23,427	23,427	・調査員5名配置（関東、東海、関西各1名、九州2名） ・調査員総稼働日数：681日 ・調査員総訪問企業数：860件 ・取引紹介件数：1,029件	50件、78,990千円の成約があり、コロナ禍であっても県内企業の販路開拓につながった。
50	おかやまテクノロジー展開催事業	コロナ禍においても、県内の機械系ものづくり関連企業等の新技術・製品開発力・製品等を県内外に広くアピールし、県内外の大手メーカーとのマッチング機会を創出することで、県内企業の販路拡大を図るため、オンラインにより展示商談会を開催する。	R4.4.1	R5.3.31	43,369	43,369	・実施期間：R4.10月～12月 ・出展数：186社 ・総アクセス数：7,711回	リアル展とオンライン展のハイブリッド開催により中小企業の新技術、製品開発力、製品等を県内外に広くアピールすることで、県内ものづくり企業の販路拡大を支援した。
51	中小企業デジタル化促進事業	県内中小企業がコロナ禍でも生産性向上や競争力強化による成長を実現できるよう、デジタル技術に関するセミナー、先進企業の視察、ワークショップ、事例集の作成・配布を行い、デジタル化推進を支援する。	R4.4.15	R5.3.31	7,619	7,619	・セミナー：3回開催、延べ参加者数336名 ・先進企業の視察：2回開催、延べ参加者数134名 ・ワークショップ：4回開催、延べ参加者数40名 ・事例集：掲載企業10社	セミナーや先進企業の視察により、県内中小企業のデジタル化の推進に寄与した。
52	県中小企業支援センター事業	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた県内中小企業の安定した事業継続や雇用の維持等を図るため、中小企業支援センター内へのコーディネーターの配置やデジタル化推進窓口の設置、業況把握のためのアンケート調査、専門家派遣を行い、アフターコロナを見据えた経営革新計画の策定、D×Xの取組等を支援する。	R4.4.1	R5.3.31	38,549	38,549	・デジタル化推進窓口相談件数：77件 ・アンケート調査：4回（対象企業約4,150社） ・専門家派遣：95社、計345回	相談対応や専門家派遣の実施により、県内中小企業の安定した事業継続や雇用の維持等に寄与した。
53	フィルムコミッション魅力拡大事業	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた県内観光事業者を支援するため、ロケ誘致を行い、助成金等支援を実施する。	R4.4.1	R5.3.31	12,408	12,408	・ロケ誘致・支援件数：47件 ・曝れの国助成：2件 ・ロケハン助成：4件 ・ロケ支援助成：4件 ・感染症対策助成：3件	コロナ禍であっても助成金を活用し、県内で大部分のロケを実施する映画の誘致を行い、地域の活性化や観光振興に寄与した。
54	ポストコロナ期に滑り出す観光羅針盤作成事業	県、市町村、観光関係事業者が連携して、観光客実地調査・分析等を実施してポストコロナに対応した戦略を策定し、県全体の観光振興を進めるうえで方向性を共有することにより、持続可能な観光地づくりに一丸となって取り組む。	R4.4.1	R5.3.31	17,486	17,486	・観光関係者ヒアリング：県内12市町村 ・データ活用研修会の実施：参加者数35名 ・既存データ分析、観光貢献度調査の実施	観光関係者ヒアリングにより課題の洗い出しを行うとともに、データによる現状分析を行い、ポストコロナの観光振興の取組に必要な情報を得ることができた。
55	県北アートを切り口とした県観光振興事業	令和6年秋のアートプロジェクト開催に向けた準備を着実に進めることにより、観光客誘致を促進し、新型コロナウイルス感染症により落ち込んだ地域経済の活性化を図る。	R4.4.26	R5.3.31	20,000	20,000	・「森の芸術祭 晴れの国・岡山」実行委員会の設立 ・アーティスト・イン・レジデンス事業の実施（トークイベント参加者数計85名/3回） ・ホームページの開設 ・SNSによる情報発信	芸術祭本番に向けて、市町村・JRと連携し、芸術祭を起点とした観光振興施策についても企画することにより、観光産業の早期回復に寄与した。
56	近隣県連携海外現地プロモーション事業	近隣県と連携した海外での観光情報提供を実施するとともに、商談会や旅行博への出展費用を助成することで岡山県の認知度向上と外国人観光客の誘致を促進し、新型コロナウイルス感染症により落ち込んだ地域経済の活性化を図る。	R4.10.1	R4.12.31	397	397	中国地域観光推進協議会と連携した台北国際観光博覧会でのプロモーション及び現地旅行会社等へのセールスの実施：訪問会社数17社	入国規制の緩和に伴う台湾の訪日意欲の高まりに対し時期を逸せずプロモーションを行うことができ、インバウンドの回復に向けた効果があつた。
57	働き方改革推進事業（テレワーク導入支援事業）	県内企業におけるテレワーク導入等の新しい生活様式に対応した働き方改革の取組を促進するため、取組実施に係る課題解決のための専門家派遣を行う。	R4.4.1	R5.3.31	2,356	2,356	専門家派遣14件（テレワーク等働き方改革への支援）	コロナ禍における県内企業のテレワーク等働き方改革の取組促進に寄与した。
58	企業魅力大発見・若手社員との交流事業	新型コロナウイルス感染症の影響により、就職活動を取り巻く状況が変化していることを踏まえ、WEBカメラによる職場の状況の中継や、県内企業の若手社員とオンラインで意見交換するWEB交流会を開催し、県内外の学生の県内就職を促進する。	R4.4.1	R5.3.31	6,322	6,322	WEB交流会（職場中継と交流会）の開催：8回（参加学生160人、企業23社）	コロナ禍における大学生等の就職活動の準備に、企業のオンライン活用を寄与した。
59	女性の復職・再就職応援事業	新型コロナウイルス感染症の影響や出産等ライフステージの変化により離職し、復職・再就職を希望する女性を対象に、先輩女性の体験談を聞く座談会や復職・再就職までの作り作りを行うワークショップを開催する。	R4.4.1	R5.3.31	4,034	4,034	・座談会の開催：5回（参加者60人） ・ワークショップの開催：5回（参加者33人）	コロナ禍における女性のキャリア形成促進に寄与した。
60	おかやま就活サポート事業	新型コロナウイルス感染症の影響により、就職状況を取り巻く状況が変化していることを踏まえ、対面及びオンラインによる合同企業説明会を開催し、県内外の学生の県内就職を促進する。	R4.4.1	R5.3.31	11,312	11,312	・合同企業説明会：1回（対面：学生466人、企業158社、オンライン：学生345人、企業158社）	コロナ禍における大学生等若者の就職活動の支援、企業のオンラインを活用した採用活動に寄与した。
61	岡山県貨物自動車運送事業者エコタイ導入支援事業	コロナ禍における原油価格・物価高騰の影響を受ける貨物自動車運送事業者のエコタイ導入を促進し、燃費向上及び温室効果ガス削減を図ることで、貨物自動車運送事業者の事業の継続を支援する。	R4.7.1	R5.3.10	16,394	16,394	・一般貨物自動車運送事業者へ助成したエコタイ：5,423本 ・貨物自動車運送事業者へ助成したエコタイ：38本	貨物自動車運送事業者のエコタイ導入を促進し、燃費向上による経費削減及び温室効果ガス削減に寄与した。

No	事業の名称	事業の概要	事業 始期	事業 終期	総事業費	(単位:千円)		実施状況	効果
							うち交付金額		
62	中小企業向け融資制度金融機関等補助金(原油高等特別対応)	コロナ禍における原油価格・物価高騰の影響を受け、事業経営において必要な資金の調達に支障を生じている中小企業者等への資金の融通を円滑化する。 また、岡山県新型コロナウィルス感染症対応中小企業支援基金に積み立てを行う。	R4.7.1	R5.3.31	265,105	265,105		・融資件数:336件 ・融資金額:41億円 ・基金積立金:2.6億円	利子負担を軽減することにより、中小企業者の資金繰りを支援し、事業継続に寄与した。 また、基金積立により、今後の安定的な制度運用が可能となった。(基金事業終了:R9年度)
63	小規模事業者経営力向上支援事業	コロナ禍における原材料価格等の高騰など、厳しい経済情勢下においても、小規模事業者が持続的かつ自立的な経営ができるよう、経営合理化や集客・販路拡大等の強化等を内容とするセミナー及び専門家派遣を実施する。	R4.7.1	R5.3.23	21,181	21,181		相談件数:延べ729件	原材料高等による経営難に対応するためのセミナーや専門家相談により、課題の洗い出しや意識啓発、今後の方向性についての決定等につながった。
64	岡山県中小企業省エネ設備更新支援事業	コロナ禍における原油価格や原材料の高騰等により経営に影響を受けている事業者を対象に、省エネ機器・機器の更新を促進することで、中小企業のコスト削減による経営維持を支援する。	R4.6.21	R5.3.28	833,936	833,936		交付件数:348件	省エネ設備への更新に対して補助金を交付することにより、中小企業の競争力強化及び生産性向上に寄与した。
65	エネルギー効率化・新事業展開等による生産性向上支援事業	コロナ禍における物価高騰等の厳しい経営環境の中で迅速かつ柔軟に対応する企業変革力を高めるため、県内中小企業者が行うエネルギー効率の向上や新事業展開等による生産性の向上に向けた意欲的な取組を支援する。	R4.6.21	R5.3.31	394,601	394,601		交付件数:52件	県内中小企業の稼ぐ力の強化を図ることに寄与した。
66	岡山に泊まってカンバイ&おかわりキャンペーン事業(期間延長分)	コロナ禍及び物価高騰の影響を強く受けている県内事業者を支援するため、県内宿泊者を対象に、地産等の追加注文の割引提供や県産品の抽選で当たるキャンペーンを延長して実施することにより、更なる誘客促進及び県産品消費拡大を図る。	R4.8.30	R5.3.31	47,038	47,038		・地産等の追加注文の割引提供:利用金額約8,361万円(60,615件) ・県産品が抽選で当たるキャンペーン:応募者13,044人	宿泊施設における誘客及び客単価増、酒造会社等の売上増及び販路拡大等に繋がり、観光需要回復に一定の成果を上げることができた。
67	おかわり県産品海外プロモーション強化事業	コロナ禍で販売機会が落ち込んだ県産品の販売促進、販路開拓に向けて、アフターコロナにおける経済活動の正常化やインバウンド需要の回復を見据え、海外販路拡大を目的とした展示会への出席、海外での県産品フェアの開催により、海外での県産品のプロモーションを強化し、県産品の認知度向上、販路拡大を支援する。	R4.6.22	R5.3.31	9,332	9,332		(1)海外での県産品フェア ・台湾フェア参加事業者数:13社 ・販売商品数:65点 (2)海外販路拡大を目的とした展示会 ・沖縄大交展会参加事業者数:15社 (オンライン商談会15社、リアル商談会3社) ・相談件数 (オンライン商談会33件、リアル商談会14件) ・商談成立件数(見込み含む) (オンライン商談会10件、リアル商談会2件)	(1)海外での県産品フェア 台湾の店舗の来店客からは「展示販売商品を通じて、岡山県への好奇心が高まった」などの反応があり、岡山県をPRする貴重な機会になった。 (2)海外販路拡大を目的とした展示会 参加事業者からは「十分な商談時間があり、満足度が高かった。また参加したい」などの反応があり、事業者の意欲向上につながった。
68	岡山県周遊観光助成事業	コロナ禍における原油高騰対策のため、旅行会社による団体旅行商品の販売促進を図ることにより、本県への宿泊やより多くの観光客への訪問を促し、ポストコロナを見据えた観光産業の本格的な復興につなげる。	R4.7.1	R6.1.31	82,541	82,541		・教育旅行助成人数:12,970人泊 ・団体旅行(教育旅行以外)助成人数:24,617人泊	宿泊が望める地域からの誘客が促進されたことにより、新型コロナウイルス及び物価高騰の影響で落ち込んだ団体宿泊旅行の需要回復につながることができた。
69	地域就職氷河期世代支援加速化交付金	コロナ禍において就職氷河期世代の正規就労を支援するため、担当職員を配置し、就職氷河期世代対象のセミナーや合同企業説明会を開催する。	R4.4.1	R5.3.31	6,814	6,814		・おかわり若者就職支援センター(ジョブカフェ)において、外部専門家によるセミナー(3回・参加者15人)、出張相談(3回)を開催 ・地域若者サポートステーションにおいて、合同企業説明会(4回・参加者65名・企業68社)を開催	コロナ禍における就職氷河期世代の就職活動の支援や正規雇用等に寄与した。
70	県産農産物オムニチャネル戦略推進事業(E Cサイトでの販売促進に向けた情報発信)	コロナ禍において滞りがちな対面でのPRをオンラインで補い、将来の新たな顧客の開拓と定着化を目指したマーケティングの強化を図る。	R4.4.1	R5.2.28	4,223	4,223		・ポータルサイト:新規訪問者2万4千件 ・オンライン広告:2,400万回配信	オンラインでの情報発信により、新規顧客の開拓と定着に寄与した。
71	飲食店感染防止対策第三者認証促進事業	飲食店における感染防止対策の徹底強化を図るための第三者認証制度を実施する。	R4.10.3	R5.3.24	4,709	4,709		・「県産農林水産物を当てよう!岡山県第三者認証店利用促進キャンペーン」を実施 ・期間:R4.11.25~R5.1.31 ・参加認証店:1,161店	認証店の利用促進と県産農林水産物の消費拡大を図ることができた。
72	食でおかわりを元気に!生活者等応援事業(R3通常分)	コロナ禍において物価高騰の影響を受けている生活者を支援するため、プレミアム付食事券を発行する。	R4.7.5	R5.3.31	1,521,344	1,521,344		・発行冊数:600,000冊 ・販売価格:10,000円/冊 ・額面:12,000円/冊 ・販売期間:R4.8.18~R4.11.30 ・使用期間:R4.8.18~R5.1.31 ・登録店:3,514店	消費喚起を促し、飲食店や食料を提供する農林漁業者を支援し、物価高騰等に直面する消費者を支援することができた。
73	岡山県収入保険加入推進加速化事業	コロナ禍における原油価格・物価高騰によって収支が減少し、農産物の価格下落や販売量の減少による収入減少に直面している県内農業者の経営安定を図るため、収入保険への新規加入を推進する。	R4.6.29	R5.3.31	2,450	2,450		・補助対象件数:245経営体 ・補助金額:2,450千円	感染症の影響による農業経営リスクの備えが進んだ。
74	おかわり施設園芸緊急対策事業(R4通常分)	コロナ禍において原油価格高騰の影響を受けている施設園芸農家の省エネ化を支援するため、燃油使用量削減に資する設備・装置等の導入に要する経費を補助する。	R4.6.29	R5.3.31	153,530	153,530		・補助件数:21団体・法人 ・補助実績 ヒートポンプ53台 加温機100台 内張り資材11か所 循環扇312台 バイオマス燃料費高騰分に対する支援1か所等	省エネに資する取組を進めることで、本県の園芸品目の持続発展が図られた。
75	飼料価格高騰緊急対策事業(配合飼料購入負担軽減)(R4通常分)	コロナ禍において配合飼料価格高騰の影響を受けている畜産農家の負担軽減を図るため、配合飼料購入費の一部を補助する。	R4.4.1	R5.3.31	135,545	135,545		・対象経営体数:552戸 ・補助額:135,545千円	配合飼料価格高騰の影響を緩和し、経営維持に寄与した。
76	飼料価格高騰緊急対策事業(配合飼料価格安定制度積立助成)	コロナ禍において配合飼料価格高騰の影響を受けている畜産農家の負担軽減を図るため、配合飼料価格安定制度の生産者負担金の一部を補助する。	R4.4.1	R5.3.31	116,678	116,678		・対象経営体数:552戸 ・補助額:116,678千円	配合飼料価格高騰の影響を緩和し、経営維持に寄与した。
77	飼料価格高騰緊急対策事業(価格安定制度参加資格のない学校への支援)	コロナ禍において配合飼料価格高騰の影響を受けている(公財)中国国語農大学校の飼料費負担の軽減を図るため、飼料購入費の一部を補助する。	R4.4.1	R5.3.31	6,391	6,391		・飼料購入費の一部支援:6,391千円	飼料購入費の負担を軽減を図り、担い手育成に寄与した。
78	県産牛乳・乳製品を活用した社会福祉等貢献事業	コロナ禍において原油価格や物価高騰に直面する生活困窮者に対する支援として、フードバンクや子ども食堂に対して県産牛乳やスキムミルク(脱脂粉乳)を配布する。	R4.7.15	R5.3.20	8,380	8,380		・県産牛乳(180ml) 65,000本 ・スキムミルク(16g) 52,416個 ・育児用液体ミルク(200ml)405個 ・支援総額 8,380千円	生活困窮者に対する支援に寄与した。

No	事業の名称	事業の概要	事業 始期	事業 終期	総事業費 (単位:千円)		実施状況	効果
					総事業費	うち交付金額		
79	漁船の省エネ対策支援事業(機器整備支援事業)	コロナ禍において原油価格高騰の影響を受けている漁業者の省エネ化を支援するため、燃費向上に資する船底清掃を漁業者自らを実施する際に必要となる高圧洗浄機等の機器について、漁船が整備する経費を補助する。	R4.7.15	R5.3.31	4,439	4,439	・補助件数:8者 (導入漁船数:7漁船、1漁連)	導入した高圧洗浄機を用い、漁船の船底清掃を行ったことにより、漁業者の燃油使用量削減に寄与した。
80	一般旅客定期航路運航継続支援事業	新型コロナウイルス感染拡大に伴い、旅客船が大幅に減少している中、県管理港湾において、フェリーや旅客船の定期運航を継続している一般旅客定期航路事業者を支援するため、運航経費の一部を補助する。	R4.4.1	R5.3.31	6,197	6,197	・補助額:3か月分 (R4.1月~3月)の係船料相当額 ・補助事業者数:7者	運航経費の一部を補助したことにより、一般旅客定期航路事業者の運航継続に寄与した。
81	岡山後楽園賑わい割出事業	コロナ禍によって業績が落ち込んだ県内観光需要喚起及び観光消費拡大のため、県を代表する観光地である岡山後楽園において、夜間特別開園など誘客促進のためのイベントを開催する。	R4.4.1	R5.3.31	55,741	55,741	(1)「幻想庭園」開催:夏31日間、秋10日間 (2)和の感動体験事業 ・狂言鑑賞:10回 ・和菓子づくりとお手前体験:8回 (3)和文おもてなし事業 ・ガイド付き茶室公開の実施:月3回 ・和文(茶道、華道、折り紙、水墨画等)の体験講座の実施:18回 (4)入園料コード決済の導入:4種類	夜間特別開園や和の感動体験事業等、文化財庭園を活かしたイベントを実施したことにより、誘客促進につながった。
82	岡山後楽園コロナ対策事業	岡山後楽園において、来園者の安全を確保するため、消毒液の設置やトイレの除菌作業等の新型コロナウイルス感染症対策を実施する。	R4.4.1	R5.3.31	3,000	3,000	・消毒液設置:7箇所 ・マスク配布数:4,847枚 ・トイレ等除菌作業:4,380回	新型コロナウイルス感染症予防対策を講じたことにより、来園者の安全が確保された。
83	新型コロナウイルス感染症対応資機材整備事業	各種警備活動の推進に必要な感染予防措置を講じるため、新型コロナウイルス感染症対応資機材の整備を行う。	R4.4.1	R5.3.24	20,985	20,985	・サージカルマスク:73,000枚 ・感染防止用ガウン:14,600枚 ・抗原検査キット:4,400式 ・感染症対策防護キット:250式 ・消毒用品(手指消毒用アルコール) ・感染対策用品(飛沫防止対策用品)等	新型コロナウイルス感染症対応資機材を活用して感染予防措置を講じたことにより、円滑な警備活動の推進に寄与した。
84	燃料費の高騰に伴う保護者負担電気料金等負担事業(R4通常分)	コロナ禍における燃料費の高騰に伴い、普通教室の空調設備に係る電気料金等負担が増加した県立学校保護者に対して補助を行うことで、負担軽減を図る。	R4.4.1	R5.3.31	62,562	62,562	補助団体:岡山県立学校のPTA51団体	燃料費の高騰に伴い、令和3年度から増加した保護者負担分の費用を県が補助することで、保護者の家計への負担を抑えることができた。
85	学校給食費負担軽減事業	コロナ禍において物価上昇に伴う食材費高騰の影響を受けている県立学校の給食への支援を行うため、これまでどおりの栄養バランスや量を担保し、保護者の学校給食費に係る負担軽減を図る。	R4.4.1	R5.3.31	7,128	7,128	学校給食に係る食材費の高騰分(R3とR4の差額分)を負担 ・期間:R4.4月~R5.3月 ・対象校:13校	物価高騰に伴う学校給食の食材費高騰分を交付金で負担することにより、給食の安定的な供給及び保護者負担の軽減に寄与した。
86	特別支援学校における給食費負担軽減事業	コロナ禍において物価上昇に伴う食材費高騰の影響を受けている特別支援学校における給食への支援を行うことにより、これまでどおりの栄養バランスや量を担保し、保護者の給食費に係る負担の軽減を図る。	R4.4.1	R5.3.31	869	869	給食に係る食材費の高騰分(R3とR4の差額分)を負担 ・期間:R4.4月~R5.3月 ・対象校:5校	物価高騰に伴う給食の食材費高騰分を交付金で負担することにより、給食の安定的な供給及び保護者負担の軽減に寄与した。
87	ウィズコロナ公共交通利用促進事業(公共交通乗車キャンペーン事業)	新型コロナウイルス感染症の影響により、利用者数が減少傾向にある公共交通について、交通事業者、産業界や小学校等と連携し、期間限定の無料乗車券等を配布するとともに、公共交通機関の利便性や安全性等を様々な広報媒体を活用しながらPRし、公共交通機関の利用促進を図る。	R4.10.3	R5.3.31	72,892	72,892	・配布枚数:392枚 ・配布企業数:84事業者 ・広報媒体:テレビCM、YouTube等 ・動画作成:2本等	お試し乗車券の配布及び広報媒体を活用したPRにより、公共交通機関の利用促進を図ることができた。
88	ウィズコロナ公共交通利用促進事業(プレミアム付きタクシー乗車券事業)	新型コロナウイルス感染症の影響が長引き、利用者の低迷が続いている一般乗用旅客自動車運送事業者について、今後の利用回復と安定した運行を維持するため、プレミアム付き交通券を発行する。	R4.9.30	R5.3.1	50,151	50,151	販売数:30,000冊	新型コロナウイルス感染症の影響を受けているタクシー事業者の安定運行の維持に寄与した。
89	岡山橋太郎空港国際線早期受入再開対策事業	コロナ禍で運休している国際線の早期受入再開に備え、空港ビル会社が実施する旅客の待機・検体の採取スペース等の整備に要する経費を支援する。	R4.9.29	R5.3.24	10,930	10,930	補助件数:1者	旅客の待機・検体の採取スペース等を整備することで、国際線の早期の運航再開に寄与した。
90	冬季スポーツ・OKAYAMA応援事業	コロナの影響等により、県内アイススケートリンクの一般入場者を回復させるため、リンクへの県民招待や子ども等を対象にしたアイスホッケー等体験教室を実施する。	R4.9.29	R5.3.31	7,008	7,008	・県民招待:岡山・倉敷会場各500名、津山会場600名 ・体験教室:アイスホッケー4回、フィギュアスケート2回(計225名参加)	一般入場者を減少させていた県内アイススケートリンクが賑わいを取り戻し、子ども等の競技人口の裾野の拡大、体験者の拡大に寄与した。
91	高齢者福祉施設等従事者に対する集中的検査実施事業	高齢者施設等へ抗原定性検査キットを配布し、施設の従事者を対象に1週間に2回程度の定期的な検査をお願いすることで、入所者等の新型コロナウイルス感染症の感染リスク低減を図る。	R4.4.1	R5.3.31	417,994	417,994	・配布先:県内約1,500施設(岡山市・倉敷市除く) ・配布総数126万キット ・総検査実施回数92万回	高齢者施設等の従事者に対して、定期的な検査を行うことで、早期に陽性者を発見し、重症化リスクの高い方を守り、感染拡大の防止に寄与した。
92	診療・検査医療機関休日診療体制確保支援事業(R3通常分)	夏季休暇中及び年末年始、日曜祝日等にかかりつけ患者だけでなく、幅広く患者を受け入れた上で、診療・検査等を行う医療機関を対象に支援金を交付する。	R4.7.31	R5.3.24	404,850	404,850	・R4協力医療機関:869機関(休日診療) ・指定医療機関:658機関	休日に対応可能な指定医療機関の拡充を図り、ホームページ等に公表することで、休日においても身近な医療機関で発熱患者を適切に診療・検査できる体制が整備できた。
93	検査キット配送・陽性者登録センター運営事業	新型コロナウイルスの有症状かつ重症化リスクのない人を対象に、抗原検査キットを無料配布する。また、検査結果が陽性だった場合、医療機関を事前に「陽性者登録センター」において陽性者として登録し、関係機関へ情報提供のうえ必要なフォローアップを行うことで、診療や検査に当たる医療機関の負担軽減を図る。	R4.8.29	R5.3.31	1,545	340	・抗原検査キット配布件数:1,446件(~R4.9.26) ・陽性診断件数:12,060件	新型コロナウイルス感染症患者が医療機関を受診せずに診断を受けることにより、診療・検査医療機関の受診ひっ迫軽減に寄与した。
94	伝統的工芸品プロモーション事業	コロナ禍における県内観光客の減少、イベント等への出席機会の減少により大きな影響を受けている伝統的工芸品の製造事業者を支援するため、県内外で伝統的工芸品のプロモーションを強化し、認知度向上、販売促進を図る。	R4.10.11	R5.3.31	6,063	6,063	・WEBCatalog作成 ・秋田県(R4.11.18~20) ・茨城県(84,000人) ・東京都(R4.3.18~20) ・売上金額:187,900円	国及び県指定伝統的工芸品13品目の普及啓発・認知度向上を図ることができた。

No	事業の名称	事業の概要	事業 始期	事業 終期	総事業費 (単位:千円)		実施状況	効果
						うち交付金額		
95	おかやまハレ旅キャンペーン事業 (おかやまハレ旅子供応援クーポン発行事業)	コロナ禍で影響を受けた観光産業額回復に向けて、休日限定の「全国旅行支援」を利用しづらい連中の子もいる世帯に対して観光クーポンを発行し、本県旅行へのインセンティブを付与することで、誘客促進及び観光消費額の増加を図る。	R4.10.1	R5.3.31	26,487	26,487	・利用者数 15,713人 ・利用金額 26,487千円	全国旅行支援によって本県を訪れた観光客の県内周遊観光消費に一定の効果があった。
96	インバウンド回復に向けた観光プロモーション事業	コロナ禍で影響を受けた観光産業額回復に向けて、県内への経済波及効果の高いインバウンドを誘客するため、現地旅行業者の招聘ツアーを実施し、県内観光地の魅力を直接体験してもらうことにより、本県を訪問する旅行商品と外国人観光客の増加を目指す。	R4.10.11	R5.3.31	22,271	20,819	・旅行会社招聘ツアーの実施 (招聘者数 6 市場×5名=30名) ・招聘ツアー参加者と県内旅行事業者との商談会の実施 (参加事業者数 24事業者)	本格的なインバウンド再開に向け、現地旅行会社に本県の優位性や県内観光地の魅力をPRすることで、通常では届かない層への認知度向上に寄与することできた。
97	シーガルズブランドを活用したタイ観光・交流プロモーション事業	コロナ収束後の本格的なインバウンドの回復に備え、タイで約10万人のファンを擁する人気チームである岡山シーガルズのブランド力を最大限活用し、県内観光地の魅力をタイからの誘客促進の観点から発信することで、タイからの誘客促進のための観光・交流プロモーションを実施する。	R4.9.29	R5.3.31	16,769	16,476	・観光PR動画再生数: 410.3万回 ・旅行博岡山県ブース来場者数: 約2,000人	タイにおける巴厘ボール人気をフックとする一方で、通常では届かない層への認知度向上に寄与することできた。
98	岡山県外人誘客促進宿泊助成事業	新型コロナウイルス感染症の影響により業績が悪化した観光産業の回復を図るため、宿泊費用の一部を助成することにより、本県への宿泊を増やすとともに、県内周遊を促す。	R4.9.30	R5.3.31	3,841	3,841	・総客数 1,532人 ・実績額 3,841,000円	本県に宿泊するツアー達成や観光消費に一定の効果があった。
99	おかやま業界地図緊急改訂事業	コロナ禍で就職活動が制限された大学生等に就職活動や進路選択の参考としてもらうため、最新の企業決算数値を基にした業界・企業情報をまとめた冊子「おかやま業界地図」を作成する。	R4.9.29	R5.3.31	7,678	7,678	・冊子作成: 25,000部 ・県内16大学、県外42大学 (就職支援協定締結大学) 等を通じて大学生等に配布 ・デジタルブックをWEB上に公開	コロナ禍における大学生等の就職活動等の支援に寄与した。
100	エネルギー効率化・新事業展開等による生産性向上支援事業 (第2期)	コロナ禍における物価高騰等の厳しい経営環境の中で迅速かつ柔軟に対応する企業変革力を高めるため、県内中小企業者が行うエネルギー効率の向上や新事業展開等による生産性の向上に向けた意欲的な取組を支援する。	R4.10.12	R6.3.31	407,514	407,514	交付件数: 57件	中小企業の付加価値を高める設備やシステム等に対して補助金を交付することにより、中小企業のエネルギー効率の向上や新事業展開等による生産性の向上に寄与した。
101	岡山県産小麦粉・米粉利用促進事業	コロナ禍におけるサプライチェーンの混乱等の影響により価格高騰している輸入小麦から、県産小麦への切り替えを促進するため、食品製造業者等における米粉等を使った商品試作の支援や消費拡大に向けたPRを実施する。	R4.9.29	R5.3.31	7,085	7,085	・食品製造業者等の商品試作支援 参加事業者61者 ・意見交換会開催: 1回 ・消費拡大PR: 2回 等	食品製造業者等における商品試作を支援することで、県産の小麦粉や米粉の利用機運の醸成を図ることができた。
102	おかやまグリーン農業緊急推進事業 (肥料コスト低減緊急対策事業)	コロナ禍において肥料価格高騰の影響を受けている農業者の肥料コスト低減の取組を支援するため、土壌診断ができる指導者の育成や土壌診断機器の整備に要する経費を補助するとともに、化学肥料低減に必要となる機械の導入や施設利用の仕組みづくりに要する経費を補助する。	R4.9.29	R6.2.29	96,005	96,005	・交付件数: 86件	肥料価格高騰の影響を受けた農業者の経営負担の軽減に寄与した。
103	おかやまグリーン農業緊急推進事業 (肥料価格高騰県補填事業)	コロナ禍において肥料価格高騰の影響を受けている農業者の負担軽減を図るため、肥料購入費の一部を補助する。	R4.9.29	R6.3.29	121,152	121,152	・交付農業者数: 10,090人 (延べ)	肥料価格高騰の影響を受けた農業者の経営負担の軽減に寄与した。
104	県産米需要拡大に向けた支援事業	コロナ禍において、民間在庫が200万トンを超えている現状から、米需要拡大を図るため、令和4年度新米キャンペーンの取組の開催に要する経費を補助する。	R4.9.29	R5.3.31	4,023	4,023	(1)新米キャンペーンの開催 期間: R4.10.15~R5.1.31 応募口数: 約12,000口 (2)県産米PR: 9回	積極的なPRにより、県産米の需要及び消費の拡大に寄与した。
105	水田を活用した飼料作物利用拡大事業	コロナ禍におけるサプライチェーンの混乱等の影響により価格高騰している配合飼料原料や輸入穀草から、国産飼料への切り替えを促進するため、耕畜連携による生産強化や県産水田飼料作物の利用増加に対する負担軽減を図る。	R4.10.1	R5.3.31	5,617	5,617	・補助対象者: 42経営体 ・耕畜連携に関する専門家への委託 ・補助額: 2,024千円 ・委託費: 3,501千円 ・その他: 92千円	県産飼料の利用促進及び耕畜連携の取組強化に寄与した。
106	学校給食用牛乳供給価格緊急対策事業	コロナ禍において牛乳の価格が高騰している学校給食への支援を行い、保護者の学校給食に係る負担軽減を図る。	R4.11.1	R5.3.31	25,847	25,847	・供給本数: 12,923,271本 ・保護者負担補助: 25,847千円	牛乳代値上分の保護者負担の軽減に寄与した。
107	造船の省エネ対策支援事業 (船底清掃促進事業) (R3通常分)	コロナ禍において原油価格高騰の影響を受けている漁業者の省エネ化を支援するため、燃費向上に資する船底清掃を漁業者自らが実施する際に要する経費を補助する。	R4.7.1	R5.3.27	19,140	19,140	・補助件数: 1者 (実施隻数: 1,293隻)	約1,300隻の造船の船底清掃業務を支援し、漁業者の燃費使用削減に寄与した。
108	岡山後楽園賑わい創出事業 (R4補正分)	ウィズコロナが浸透し、経済社会活動の正常化が進んでいることや、国の訪日外国人受け入れ再開、岡山城のリニューアルオープン等、観光を取り巻く環境が好転していることから、秋の幻想庭園の内容を充実させるとともに、飲食イベントを新たに実施する。	R4.9.29	R5.3.31	10,823	10,823	(1)秋の幻想庭園でのプロジェクションマッピングの追加 (2)グルメイベント (シン・収穫祭) の開催: 3日間 (秋の幻想庭園期間中)	秋のイベントの充実を図ることにより、誘客促進につながった。
109	県立学校トイレ改修事業	県立学校のトイレのうち、劣化が進み清潔な状態を保てなくなっているものを中心に、床の乾式化や壁面の改修、便器の洋式化等の改修を行うことでトイレの衛生状態を向上させ、もって新型コロナウイルス感染症を始めとした感染症の原因となるウイルス等の飛散を防止し、感染症リスクを低減させる。	R4.9.29	R5.3.31	40,820	40,820	・全面改修 (床の乾式化、壁面の改修、便器の洋式化等) 実施校数: 1校 ・便器の洋式化実施校数: 14校	劣化が著しい県立学校のトイレについて、床の乾式化や壁面の改修等により清掃しやすい環境を整備し、便器の洋式化によりトイレ内の汚水の飛散を低減させることで衛生環境を向上させ、感染症対策に寄与した。
110	ICTを活用した授業環境高度化加速事業	コロナ禍において、半導体不足などの影響による機器価格高騰に伴い、オンライン10教育推進機器等を整備し、ICT環境整備を推進する。	R4.9.29	R5.3.31	88,694	88,694	オンライン10教育推進機器等: 353台	オンライン10教育推進機器等を整備し、臨時休業等の緊急時における生徒の学びの保障に寄与した。
111	小・中学生の学びのコンテンツサイト「おかやま まなびとサーチ」充実事業	コロナ禍において校外学習等が十分行えない中、令和3年度に開設した小・中学生の学びのコンテンツサイト「おかやま まなびとサーチ」の動画を充実させ、子どもたちが学びたいときに学べる機会の提供及び学校のICT環境下での学びの充実を図る。	R4.10.26	R5.3.31	12,826	12,826	「おかやままなびとサーチ」動画コンテンツ作成数: 28本 (リニューアル含む)	1人1台端末を活用し、自宅で学びや学校の授業で活用してもらうことで、学びたいときに学べることが出来る体制を整備するとともに、県内の数多くの10教育資源に触れる機会を提供した。
112	10教育支援体制整備事業費交付金	新型コロナウイルス感染症対策として、消毒液や空気清浄機等の保健衛生用品を購入することで、園児への感染を防止する。	R4.10.24	R5.3.31	7,281	3,641	保健衛生用品を購入: 15法人17園	新型コロナウイルス感染症対策として、保健衛生用品の購入費用を補助することで、各園での感染拡大を防止した。

No	事業の名称	事業の概要	事業 始期	事業 終期	総事業費		実施状況	効果
					(単位:千円)	うち交付金額		
113	私立高等学校等修学支援事業 (私立高校等家計急変世帯への授業料減免支援)	新型コロナウイルス感染症の影響により家計が急変した世帯へ授業料を減免することで10教育を受ける機会を確保する。	R4.12.22	R5.3.31	1,593	1,593	補助対象:7校19人	新型コロナウイルス感染症を起因とした家計急変による経済的事由から、授業料の支払いが困難となった生徒への修学機会を確保できた。
114	航空会社等の社員受入に係る負担金事業	コロナ禍で人員に余剰がある航空会社等への支援として、県において社員の受入を行い、専門知識、業務経験、知見、人脈等を生かす。本県の魅力向上や情報発信等につながる業務に従事してもらう。	R4.4.1	R5.3.31	35,979	35,979	・航空会社等社員の派遣元での雇用継続:6 ・出向元での知識経験を活かした業務実施:6件	コロナ禍で人員に余剰がある航空会社等の社員の派遣元での雇用継続、受け入れた社員の業務経験を生かした本県の魅力向上等に寄与した。
115	県庁舎に係る新型コロナウイルス感染拡大防止事業	新型コロナウイルス感染拡大防止を目的とし、庁舎消毒用・手指消毒用アルコールを購入する。	R4.4.27	R4.12.19	648	648	・消毒用アルコール:360L ・アルコールディスペンサー:35台	来庁者や職員相互間での感染拡大防止に寄与した。
116	デジタル県庁推進事業	新型コロナウイルス感染拡大に伴う行政機能の停滞防止のため、職員がテレワークできる環境を整備する。	R4.6.24	R5.3.31	20,432	20,432	テレワークシステム導入(職員800人が同時利用可能)	新型コロナウイルス感染症が流行する中であっても、テレワークできる環境を整備することにより、行政機能維持に寄与した。
117	A1-OCR活用事業	新型コロナウイルス感染症対策として、罹患した患者の情報や、自宅療養患者の入院費の確認のためのレセプト等について、A1-OCRを活用してテキスト化し、入力業務の省力化を図り、新型コロナ対策室職員の事務負担を軽減する。	R4.4.1	R5.3.31	3,112	1,518	新型コロナウイルス感染症に罹患した患者の情報や、自宅療養患者の入院費の確認のためのレセプト等のテキスト化(電子化):約218万箇所	新型コロナウイルス感染症に罹患した患者の情報等について、A1-OCRを活用し、入力業務1件当たり処理時間を約1/5程度に短縮し、新型コロナ対策室職員の事務負担の軽減に寄与した。
118	新型コロナウイルス感染症対応のための職員人件費	新型コロナウイルス感染症対応のための職員の体制拡充等を実施する。	R4.4.1	R5.3.31	41,358	41,358	・対象職員数:35名 ・時間外勤務手当:41,358千円	感染症対策の充実・強化に寄与した。
119	岡山桃太郎空港国際線受入事業者人材確保支援事業	コロナ禍で選休している国際線の早期受入再開に向け、保安検査業務を担う人材確保が課題であり、また、国際線部分における収益が見込めない中、原油価格や物価高騰等の影響もあり、採用活動に係る費用が負担となっていることから、それらに係る経費の一部を助成することにより、受入体制の整備を促進するとともに、事業者を支援する。	R4.12.21	R5.5.19	490	490	補助件数:1者	保安検査業務事業者の確保に寄与し、受入体制の整備につなげることができた。
120	地域女性活躍推進交付金	コロナ禍で制限されていた経済活動の再開に伴って、人手不足が深刻化しているなどから、働きやすい職場づくりに向けた企業向けの研修や専門家派遣、就労に悩むを抱える女性のネットワーキングづくりのための交流会開催により、女性の活躍を支援する。また、コロナ禍で女性の家事や育児の負担が増大したこと等により、男性の家庭生活参画促進セミナーを実施し、男性の家庭生活への参画促進を図る。	R4.4.22	R5.3.31	7,299	2,920	・企業向け研修:4回、延べ78人 ・企業への専門家派遣:9社 ・女性交流会:2回、延べ36名 ・男性家庭生活参画促進セミナー:3回、延べ135名 ※事業に満足、やや満足と回答した参加者の割合:全体で98.8%	企業における働きやすい職場づくりや女性の意欲喚起による女性活躍の推進と、男性の家庭生活への参画促進に寄与した。
121	岡山県青少年総合相談センターSNS相談試行事業	コロナ禍により、友人など悩みを相談できる人との繋がりが希薄化する中で、青少年が気軽に相談できる環境を作るため、SNSによる青少年の相談体制を構築(試行)する。	R4.4.1	R4.10.31	738	738	・相談窓口開設日数:62日 ・相談件数:273件	SNSを活用した相談窓口を開設することにより、悩みや不安を抱える青少年が相談しやすい環境を整備することができた。
122	住宅用省エネ・蓄エネ等設備導入促進事業	コロナの影響で家庭で過ごす時間が増加することに伴い、エネルギー使用量が増加する家庭の省エネ化を図るとともに、コロナ禍における省エネ設備、電気代の削減に対応するため、電気代の軽減にもつながる省エネ設備導入を支援し、温室効果ガスの排出抑制に資する。	R4.4.1	R5.4.28	81,140	81,140	補助市町村数:15市町村	省エネ設備の普及により、新型コロナウイルスの影響でエネルギー使用量が増加した家庭の省エネ化が図られた。また、省エネ設備の導入により、電気代の軽減を通じて、コロナ禍における物価・電気代の高騰に対応することができた。
123	文化を核とした地域活性化事業(おかやまAIR地域協働事業)	新型コロナ感染拡大の影響により、交流人口の減少した観光地などに国内外の芸術家を招へいし、岡山ならではの文化活動や創造活動などを促進する事業を委託実施する。	R4.4.1	R5.3.31	3,154	3,154	・委託事業数:2件 ・アーティスト数:15人 ・来場者数:5,136人	プロポーザル方式により2件採択し、アーティストが地域との交流を行いが滞りなく制作することにより、アートによる地域活性化が図られた。
124	文化を核とした地域活性化事業(次世代おかやまアーティスト活動促進事業)	新型コロナ感染拡大の影響により、活動の機会が減少した若手芸術家の活動機会の創出及び県民が文化に触れる場の提供を行う企画展等の事業を委託実施する。	R4.4.1	R5.3.31	2,000	2,000	・展覧会・公演等:2件 ・アーティスト数:5人 ・来場者数:1,278人	プロポーザル方式により2件採択し、気鋭のアーティストとともに若手アーティストが活動できる場を創出し、県民が文化芸術に触れる機会の提供ができた。
125	文化を核とした地域活性化事業(文化芸術オーガナイザー育成・支援事業)	新型コロナ感染拡大の影響の中でも文化芸術活動を継続させるため岡山の文化芸術と地域資源を生かしたイベントの企画・実施ができる人材の育成するための講座等を開催する。	R4.4.1	R5.3.31	2,656	2,656	・講座開催数:12回 ・実証イベント:R4.11.26~27 ・修了生数:10人	1年を通してアートイベントに必要な企画力、コーディネート力等をスキル・ノウハウを習得する講座を開催し、人材の育成を行った。
126	岡山県医療・福祉施設等物価高騰対策支援金	コロナ禍における物価高騰の長期化を受け、光熱水費や食料費等運営費の負担が増大している医療・福祉施設等に対し、その影響額の一部を支援することにより、患者・利用者等に対する安心・安全で質の高いサービスの維持を図る。	R4.12.21	R5.3.31	1,386,207	1,386,207	総支給件数:8,115件 ・医療施設等:2,518件 ・薬局:639件 ・保育所等:563件 ・児童養護施設等:87件 ・障害福祉施設等:1,471件 ・高齢者施設等:2,837件	公定価格により価格転嫁が困難な医療施設・福祉施設等に対し、物価高騰による燃料費や光熱水費などを含む運営費の影響額の一部を給付することで、事業者の負担を軽減し、事業継続と経営安定に寄与した。
127	新型コロナウイルス感染症診療強化事業(R3通常分)	新型コロナウイルス感染症の拡大により、陽性妊産婦分娩の受入医療機関が満床となる事態となったため、地域の診療所でも陽性妊産婦分娩対応が出来る体制を整えるための支援を行う。また、透析患者についても、同様の状態であるため、地域で外来透析を実施できる体制を整えるための支援を実施する。	R4.12.1	R5.3.31	8,564	8,564	・分娩補助件数:延べ13医療機関 ・外来透析補助件数:延べ51医療機関	新型コロナウイルス感染症患者をかかりつけや地域で診療する体制づくりに貢献し、受入医療機関の確保病床逼迫の解消に寄与した。
128	障害者総合支援事業費補助金(障害福祉サービス事業所等に対するサービス継続支援事業)	新型コロナウイルス感染症患者又は濃厚接触者が発生した障害福祉サービス施設・事業所等に対して感染防止対策の支援を行うとともに、緊急時対応体制の整備を図り、患者等発生時の体制整備を図る。	R4.4.1	R5.5.31	15,019	5,007	補助件数:34件	感染防止対策を徹底し、障害福祉サービスの継続に寄与した。
129	妊産出産子育て支援交付金	妊娠前から出産・子育てまで身近に相談に応じ、必要な支援につなげていく伴走型相談支援の充実や、妊娠届出・出生届出を行った妊産婦等への経済的支援を行い、コロナ禍における物価高騰の中にあっても全ての妊産婦・子育てで家庭が安心して出産・子育てができるような支援体制を構築する。	R4.12.21	R5.3.31	172,578	172,578	・出産応援ギフト対象人数:12,293人 ・子育て応援ギフト対象人数:8,217人	全ての妊産婦・子育て家庭が安心して出産・子育てができるような支援体制の構築に寄与した。

No	事業の名称	事業の概要	事業 始期	事業 終期	総事業費 (単位:千円)		実施状況	効果
						うち交付金額		
130	新型コロナウイルス感染症クラスター対策支援事業 (R4通常分)	医療機関又は福祉施設等においてクラスターが発生した場合などに派遣する医療提供チーム等の編成に協力した医療機関に対して派遣実績に基づき、財政支援等を行う。	R4.4.1	R5.3.31	280	280	・R4岡山県クラスター対策派遣: 延べ155 ・財政支援医療機関数: 14医療機関	施設等での感染管理支援や予防研修、感染防止対策の周知等を行うことにより、更なる感染拡大の抑制に寄与した。
131	新型コロナウイルス感染症診療強化事業 (R4通常分)	新型コロナウイルス感染症の拡大により、特に妊産婦分娩の受入医療機関が満床となる事となったため、地域の診療所でも随時妊産婦分娩対応が出来る体制を整えるための支援を行う。また、透析患者についても、同様の状態であるため、地域で外来透析を実施できる体制を整えるための支援を実施する。	R4.12.1	R5.3.31	1,146	1,146	分娩補助件数: 1医療機関 外来透析補助件数: 17医療機関	新型コロナウイルス感染症患者をかかりつけや地域で診療する体制づくりに貢献し、受入医療機関の確保病床逼迫の解消に寄与した。
132	「ネットで買える!」おかやま県産品販売促進事業	コロナ禍においても有効な(公社)岡山県観光連盟の県産品オンラインショップはもとより、本オンラインショップを活用した特設サイトを大手ECモール内に開設し、WEB物産展を開催することによる需要喚起を通じて、県産品の販売促進を図る。	R5.3.17	R6.3.31	131,421	131,421	【WEB物産展】 ・販売期間: R5.8月、12月(年2回) ・販売実績: 143,822千円 【おかやま県産品ネット販売事業者・購れの園おかやま館】 ・販売期間: R5.5.1~R5.12.31 ・販売実績: 297,241千円	本県産品の認知度向上を図るとともに、県内事業者の売上拡大及び新規取引獲得につなげることができた。
133	県産品海外販路開拓推進事業 (海外ECサイト導入・スキルアップ支援事業)	コロナによる消費行動の変化に対応するため、県内事業者が独自にECサイトを活用して海外展開に取り組みための導入支援及びスキルアップのための研修会やワークショップ等を開催する。	R4.4.1	R5.3.31	4,522	4,522	・登録事業者数: 50社 ・ワークショップ・個別相談会の開催: R4.11.22、R5.12.12、R5.2.6~7、R5.3.29 ・商談件数: 64件 ・成約件数: 51件	越境ECによる県産品の販売促進PRを行い、県産品の認知度向上を図るとともに、64件の商談を行い、新たな販路への成約に繋がった。
134	岡山県中小企業省エネ設備更新支援事業 (第2期) (R4通常分)	コロナ禍における原油価格や原材料の高騰等により経営に影響を受けている事業者を対象に、省エネルギー機器の更新を促進することで、中小企業のコスト削減による経営維持を支援する。	R4.10.12	R6.3.31	1,526,689	1,526,689	交付件数: 567件	省エネ設備への更新に対して補助金を交付することにより、中小企業の競争力強化及び生産性向上に寄与した。
135	支援機関特別相談員設置事業	商工会連合会、商工会議所連合会への補助により、コロナ禍や物価高騰等の影響で多くの相談が寄せられている内に、商工会議所に、経営指導員と同等の知識、指導力を有する特別相談員を配置し、支援体制の強化を図る。	R5.3.1	R6.3.31	21,629	21,629	・相談日数: 延べ969日 ・相談件数: 延べ2,617件	商工会等に配置した中小企業診断士の専門家が相談、助言を行い、新型コロナや物価高騰等の影響を受ける中小企業等を支援した。
136	下請企業振興事業 (人件費以外)	コロナ禍で悪化した企業の業績回復を図るため、広域専門調査員を全国4カ所及び県内に配置し、発注案件の情報収集等を行うとともに、県内企業にオンライン商談会等での受注支援を行うことにより、販路拡大を支援する。	R4.4.1	R5.3.31	22,682	22,682	・商談会開催: 15回 ・展示会出展: 3回 ・オンライン商談会開催: 20回 ・取引紹介件数: 1,029件	214件、2,759,669千円の成約があり、コロナ禍であっても県内企業の販路開拓につながった。
137	サービス産業生産性向上事業	新型コロナウイルス感染症の影響を受けたサービス関連事業者に対し、新たな生活様式に対応したビジネスモデルの構築や、デジタル化の推進に係る専門家派遣やセミナーを実施する。また、小規模事業者が多い商業集積地における今後の活性化を図るためのビジネスプラン作成委託等を行う。	R4.4.1	R5.3.31	9,691	9,691	(1)生産性改善横展開事業 ・専門家派遣: 22社 (2)デジタル化推進事業 ・専門家派遣: 10社 ・セミナーの開催: 5回 (延べ参加者数: 128名) (3)ビジネスプラン作成支援事業 ・委員会の開催: 15回 (支援した組合数: 3者)	生産性向上をテーマとした1T導入セミナーの開催により、サービス産業における1T導入の機運醸成を図った。 また、専門家派遣を通じて、各企業の抱える課題の抽出及び改善支援を行った。
138	簡易版BCP策定支援事業	災害の発生や新型コロナウイルス感染症拡大を受け、BCPの策定の重要性はますます高まっており、「BCP策定は難しい」というイメージを持っている企業に対し、リスクへ備える簡易版BCP策定の手引き・ひな形を提供することでBCPに取り組みきっかけを作り、県内企業のBCP策定を支援する。	R4.4.1	R5.3.31	5,682	5,682	・支援機関向けセミナー: 1回 ・参加人数: 25支援機関52名 ・事業者向けセミナー1回 ・参加人数: 36事業者 1支援機関47名 ・実践ワークショップ: 計7回 ・参加人数: 58名	「簡易版BCP策定シート」について、実際に事業者が策定するワークショップを兼ねたものに開催しワークショップ内で策定完了まで支援し、県内事業者のBCP策定率向上を図った。 また簡易版で網羅できない項目等を自らで検討、改良する必要性を認識させ、より高度なBCPの策定支援に繋げた。
139	フィルムコミッション事業	感染防止対策を実施し、ロケ誘致を推進する。	R4.4.1	R5.3.31	1,659	1,659	ロケ誘致・支援件数: 47件	ロケ誘致により地域の活性化や観光振興に寄与した。
140	コンベンション誘致推進事業	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた県内観光事業者を支援するため、オンラインでのコンベンション誘致を推進する。	R4.4.1	R5.3.31	1,748	1,748	コンベンション等の開催 (参加100名以上): 327件	市町村間の情報共有や連携強化及び国際MICEへの出展等でコンベンションの誘致に寄与した。
141	10教育旅行誘致推進事業	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた県内観光事業者を支援するため、効果的に10教育旅行誘致に取り組み、素材集のデジタル化等を実施する。	R4.4.1	R5.3.31	8,470	8,470	10教育旅行誘致件数: 3,576校 (258,267人)	県内観光素材の情報発信や旅行会社、学校への誘致活動等により、10教育旅行の誘致に寄与した。
142	岡山ステーションキャンペーン (JRへの負担金を除く)	新型コロナウイルス感染症の影響を受けている県内観光産業の早期回復のため、JR等と連携して実施する大型観光キャンペーン「ステーションキャンペーン(DC)」の機会を活用し、ウィズコロナに適した観光素材の開発や全国に向けたプロモーションを行う。	R4.4.1	R5.3.31	117,926	117,926	岡山ステーションキャンペーン 開催期間: R4.7.1~R4.9.30 ・DC関連企画数: 約180 ・DC期間中の主な観光施設等の利用者数: 3,669千人(対前年139.1%)	岡山ならではの魅力的な企画を展開し、デジタルマーケティングの手法を活用しPRすることで、観光需要回復に寄与した。 DC期間中の主な観光施設等の利用者数: 3,669千人(対前年139.1%)
143	Visit Okayama推進事業 (おかやまの魅力発信事業 (委託料分))	コロナ禍によって変化したインバウンド受入環境のニーズに対応した情報の発信など、新たな視点で情報を発信し、反転攻勢に向けた取組を実施する。	R4.4.1	R5.3.31	3,760	3,760	・フランス向け岡山県観光PR: フランス語Facebookフォロワー増加数 956 ・韓国向け「岡山ブログ」の運営: 年間掲載記事 28本、ブログフォロワー増加数 179	岡山県の観光情報の発信を現地で年間を通じて継続的に実施することにより、フランス及び韓国での本県認知度向上と一層の誘客促進に寄与した。
144	Visit Okayama推進事業 (多言語コールセンター設置事業)	コールセンターによる通訳・翻訳サービスを提供し、観光関連事業者の取組を支援するとともに、新型コロナウイルス感染症に対する問い合わせにも対応し、安心・安全な旅を提供し、外国人観光客の満足度向上を図る。	R4.4.1	R5.3.31	3,455	3,455	・登録者数: 397者 ・利用件数: 通訳111件、翻訳295件	外国人観光客の満足度の向上につながり、外国人観光客を受け入れようとする小規模事業者の支援に寄与した。
145	大学生によるインバウンド向けガイドPR事業 (委託料、負担金のみの)	アフターコロナにおけるインバウンド需要をつかむため、インバウンドからのニーズが高い外国語ガイドの増加を目指し、新たに県内大学と連携したインバウンド向け学生ガイドの育成を開始し、外国人観光客の満足度向上と誘客の促進につなげる。	R4.4.1	R5.3.31	469	469	モニターツアー: 2回	学生に若者目線で地元の魅力を発信してもらうことで、学生ガイドの育成だけでなく、岡山県の魅力発信と認知度向上に寄与した。

No	事業の名称	事業の概要	事業 始期	事業 終期	総事業費 (単位:千円)		実施状況	効果
						うち交付金額		
146	Visit Okayama推進事業 (外国人旅行者向けの国満喫プラン発展事業)	新型コロナウイルス感染症により変化したニーズに対応した、魅力的な観光コンテンツの開発するための専門家派遣等を行う。	R4.4.1	R5.3.31	454	454	・補助件数:1件 ・専門家派遣回数:1回	外国人観光客の満足度の向上につながり、外国人観光客を受け入れようとする小規模事業者の支援に寄与した。
147	多様で柔軟な働き方推進フォーラム	多様で柔軟な働き方への理解を深めるためのフォーラムを開催することにより、新しい生活様式に対応した働き方改革に向けた制度の周知や機運の醸成等の取組をさらに加速させる。	R4.5.30	R5.1.20	2,882	2,882	・フォーラム開催 (会場及びオンデマンド配信配信) ・参加者 ・会場参加:50社62名 ・動画視聴数:第1部110回 第2部73回 第3部52回 第4部56回	コロナ禍における県内企業に対し、副業・兼業など多様で柔軟な働き方をテーマとしたフォーラムを開催することにより、企業の働き方改革に寄与した。
148	電気料金高騰対策土地改良区緊急支援事業	コロナ禍において電気料金高騰の影響を受けている農業者の負担軽減を図るため、農業者が構成員となる土地改良区が管理する農業水利施設を対象に電気料金の高騰分の一部を補助する。	R4.12.21	R5.3.24	12,592	12,592	補助土地改良区数:25	電気料金の高騰分の一部を補助することにより、農業者の負担軽減に寄与した。
149	飼料価格高騰緊急対策事業 (配合飼料購入負担軽減) (R3通常分)	コロナ禍において配合飼料価格高騰の影響を受けている畜産農家の負担軽減を図るため、配合飼料購入費の一部を補助する。	R4.4.1	R5.3.31	1,819,594	1,819,594	・対象経営体数:552戸 ・補助額:1,819,594千円	配合飼料価格高騰の影響を緩和し、経営維持に寄与した。
150	酪農経営維持緊急対策事業	コロナ禍において粗飼料価格高騰の影響を受けている酪農家の負担軽減を図るため、粗飼料購入費の一部を補助する。	R4.4.1	R5.3.31	37,017	37,017	・対象酪農家戸数:150戸 ・対象未経産牛:370頭 ・補助額:37,017千円	酪農家の経営負担の低減に寄与した。
151	安全運転管理者オンライン講習事業	コロナ禍における安全運転管理者講習の円滑な実施に向け、オンライン講習を導入し、同講習の受講者の受入れ体制を確保する。	R4.4.1	R5.3.31	8,442	8,442	オンライン講習実施回数:8回	オンライン講習の実施により、感染拡大の防止及び受講者の負担軽減に寄与した。
152	学校保健特別対策事業費補助金	感染拡大防止対策として、児童生徒の密集状態を緩和するための特別支援学校スクールバス増便を図る。	R5.4.1	R6.3.31	179,446	89,721	スクールバス増便数:7校17台	乗車時の密集状態が軽減されたことで、大規模クラスター等の発生抑制に寄与した。
153	学校保健特別対策事業費補助金	学校10教育活動を継続していくために必要な衛生管理用品の購入経費や消毒に要する経費、教職員の研修等に要する経費を支援する。	R5.4.1	R6.3.31	69,496	34,749	・補助件数:県立学校70校 ・網戸設置:71カ所、CO2モニター:15台、サーキュレーター:71台、アルコール消毒液:27式、ペーパータオル:18式	学校の衛生用品の整備や、3密対策などの感染症対策をしっかりと図ることができた。また、新型コロナウイルス感染者が発生しても学校10教育活動が継続できるような体制づくりに努めることができた。
154	広報活動の事務委託	新型コロナウイルス感染症やその対策によりオープンスクールに参加できない中学生に県立高校の魅力を知りやすくかつ的確に伝えるため、学校紹介動画をYouTubeにアップロードするとともに、各学校のホームページや中学生向け県立高校情報サイト「おokayま県立高校情報ナビ」にリンクを作成する。	R4.4.1	R5.3.31	4,670	4,670	・制作動画本数:24本 ・動画再生回数:49,216回	各校のYouTubeチャンネルに学校の特色や在校生のインタビューなどをまとめた動画を掲載することで、オープンスクールなどに参加できなかった中学生に県立高校の魅力を伝えることができた。
155	オンライン国際交流コーディネーター配置事業	コロナ禍で国際的な連携・交流活動が大きな制約を受けている中、ICTの活用によりオンラインで海外の学校等と交流を行い、ポストコロナ期における海外留学生数の増加に繋げるため、交流先の開拓や調整等を専断的に行うコーディネーターを配置する。	R4.4.1	R5.3.31	886	886	・新規開拓交流先:4件 ・交流参加校数:14校 ・交流参加生徒数:84名	コーディネーターが交流先を新規開拓し、学校とのマッチング、調整を行うことで、オンラインでの交流を行う学校数を増加させることができた。
156	「君に届け！」夢への架け橋事業	コロナ禍でも子どもたちの学びを進める意欲を育むため、岡山県に縁のある各方面で活躍する方や、地域社会に貢献している方などによる、夢への実現に向けたメッセージ動画を制作し、1人1台端末を活用して授業等に活用する。	R4.4.1	R5.3.31	5,940	5,940	制作動画数:10名分	YouTubeチャンネル「夢ボイス」を開設して動画を公開し、児童生徒が夢や目標について自らの気持ちに引き合ったり、将来の可能性を膨らませたりする機会を創出した。
157	ICT活用指導力レベルアップ推進事業	コロナ禍における学校でのICT活用を推進するため、管理職・活用推進担当者・教職員それぞれの職務・課題に応じ、研修・支援を充実させることで、全県立学校のICT活用指導力のレベルアップを図る。	R4.4.1	R5.3.31	1,783	1,783	・研修開催回数:18回 ・研修参加職員数:延べ1,231名	教職員のICT活用指導力の向上を図り、ICT活用を推進することにより、臨時休業等の緊急時における生徒の学びの保障に寄与した。
158	県立学校ICT支援員等配置事業	コロナ禍におけるICT活用や機器等の管理運用などの業務への対応のため、専門的知識を有するICT支援員を配置し、県立学校の巡回支援を行う。	R4.4.1	R5.3.31	42,541	42,541	ICT技術者による巡回訪問:県立学校69校	ICT技術者の巡回訪問によるICT環境整備に係る支援をすることにより、臨時休業等の緊急時における生徒の学びの保障に寄与した。
159	通線による指導におけるICT活用研究事業	小・中学校における通線による指導において、ICTを活用した遠隔授業等について研究し、児童生徒の新型コロナウイルス感染症感染リスクの削減を図る。	R4.4.1	R5.3.31	1,232	1,232	研究委託市:2市	ICTを活用した指導方法等について研究し、1人1台端末を活用した授業の充実に寄与した。
160	特別支援学校におけるICT授業充実事業	新型コロナウイルス感染症への罹患不安から登校を拒否する児童生徒等の学びを保障するため、県内の全特別支援学校の情報10教育担当教員等ICTプロジェクトチームを編成し、各校でのICTの実践事例の研究や情報共有を進めるとともに、講師を招聘してフォーラムを開催し、好事例を全県で共有することで、特別支援学校での1人1台端末を活用した授業の充実を図る。	R4.4.1	R5.3.31	560	560	・実践研究校:14校 ・プロジェクトチーム会議:3回 ・ICT活用フォーラム:1回	ICTを活用した指導方法等について研究し、1人1台端末を活用した授業の充実に寄与した。
161	すこやか家庭相談事業	コロナ禍により、友人など悩みを相談できる人とのつながりが希薄化する中で、青少年が気軽に相談できる環境を作るため、SNSによる青少年の相談体制を構築(試行)する。	R4.4.1	R4.10.31	3,200	3,200	・相談窓口開設日数:62日 ・相談件数:273件	SNSを活用した相談窓口を開設することにより、悩みや不安を抱える青少年が相談しやすい環境を整備することができた。
162	おokayまどろん読書推進事業	コロナ禍において、学校内外で行動が制限される子どもたちが、読書という側面から心の安定を図りながら学校生活に取り組みたいことを目的として、図書を購入等を行う。	R4.4.1	R5.3.31	2,439	2,439	・電子図書館「おokayま読書事典」の貸出:9,750件 ・図書セット貸出:36件 ・購入済コンテンツ数:182(累計1,406) (ライセンス数:259(累計2,034)) ※県内公立中学校の生徒を対象	1人1台端末を活用し、学校での読書活動や家庭学習で利用してもらうことで、多様な読書の機会を提供するとともに、学校における読書環境の充実に寄与した。

No	事業の名称	事業の概要	事業 始期	事業 終期	総事業費	(単位：千円)	実施状況	効果
						うち交付金額		
163	県立図書資料整備費	外出抑制時に在宅で過ごす時間を豊かなものにし、また「新しい生活様式」に対応するため、図書館の蔵書を増やし、読書環境を充実させる。	R4.4.1	R5.3.31	75,291	75,291	図書：23,011冊	図書館の蔵書を増やし、読書環境の充実に寄与した。
164	燃料費の高騰に伴う電気料金負担事業	指定管理施設の新型コロナウイルス感染防止対策を支援し、施設利用料金収入等減や電気料金高騰の負担軽減を図るため、指定管理料の見直しを行う。	R4.4.1	R5.3.31	134,724	134,724	見直し対象施設：18施設 ・岡山国際交流センター ・自然環境センター ・犬養木堂記念館 ・岡崎嘉平太記念館 ・天神山文化プラザ ・おかもやま旧日銀ホール ・岡山武道館 ・総合福祉・ボランティア・NPO会館 ・南部健康づくりセンター ・視覚障害者福祉センター ・コンベックス岡山 ・岡山セラミックスセンター ・岡山県立青少年農林文化センター三徳園 ・総合グラウンド ・倉敷スポーツ公園 ・渋川青年の家 ・青少年教育センター-開谷学校 ・特別史跡旧開谷学校	指定管理料の見直しにより、施設利用者の感染拡大防止及び指定管理者の事業継続に寄与した。
合計					13,822,032	13,622,010		

※1) 端数処理により、各事業の計と合計は必ずしも一致しません。